

【教育目標】 英知の風かおり 友愛の情ふかく 精励の志つねに



中野だより

令和2年 6月29日 発行 第25号 発行者:中野区立中野中学校

新しい日常に向かう

「あんなね、電車に乗る時はマスクを付けなさいよ」

緊急事態宣言が出されていた頃、空席が目立つ通勤電車内に初老の男性のかなり声が響いた。いわゆる「マスク警察」である。相手はマスクをしていない、男性と同年代のご婦人。乗客の多くはスマホの画面に集中し、我関せずを装っていたが、車内にはとげとげしい空気が漂った。社会全体が目に見えない新型コロナウイルスの感染への不安と恐怖を抱き、他人の行動に過剰に反応・干渉したり、とがめたりする傾向があった。コロナは人々の心までもむしばんでしまったようだ、と想像していたら・・・

「よろしければ、これ使ってください」

近くの女子高生が鞆から未使用のマスクを取り出し、ご婦人に差し出した。ご婦人は何度も遠慮したが、ついには女子高生の厚意を受け入れ、「こんな老人にご親切にありがとうございます」と丁寧に礼を述べた。わずか10数秒間の女子高生とご婦人のやりとりは、車内に漂っていたとげとげしい空気を一掃し、温かで心地よい空気に変えた。一方、初老の男性はバツが悪そうに、「こんなご時世だから、一人一人が気をつけないとねえ」と言い残し、次の駅で降りた。女子高生の行為はコロナ禍ですさんだ通勤客の心を癒やした。

その後緊急事態宣言は解除され、学校は6月1日に分散登校で再開し、13日から一斉登校となった。通勤電車も混雑し、空席はなくなった。外出自粛を求められていた人々は街に繰り出し始めた。緊急事態宣言前とあまり変わらない光景だが、それでも以前とは様子がだいぶ違ってきている。学校は全員がマスクを着用し、手洗い、検温、換気、消毒を徹底し、ソーシャルディスタンスの確保に努めている。また、街の商店や飲食店は店内の消毒を念入りに行い、入店者数の制限をしている。多くの企業がテレワークを行っている。

人々は、一刻も早くコロナが終息し、以前のような穏やかな日常が訪れることを願った。しかし、専門家は「以前のような日常を取り戻すことはできない」と断言している。ならば私たちは、自分の意識や行動、そして生活様式を新型コロナとの共存を前提とした「新しい日常」に向かわせていかねばならない、そう思っている。

余談であるが、入手困難だったマスクも容易に手に入るようになった。私も鞆に予備のマスクを入れるようになった。そして「マスク警察」が出現した際には、電車で遭遇した女子高生のように、「よろしければこれを・・・」と差し出そうと思っている。幸か不幸か、あれ以来「マスク警察」には遭遇していない。



写真で見る中野中の「新しい日常」



生徒は登校後に液体石けんで30秒程度手を洗います。時間ギリギリの登校では十分な手洗いはできません。手洗いは、給食前やトイレ後も行います。

保健の先生が、「石けんの減り方が速い」と嬉しい悲鳴を上げていました。

給食では飛沫を飛ばさないよう、全員が前を向いて静かに食べます。手を合わせていただきますをします。とても行儀がよい中野中生です。

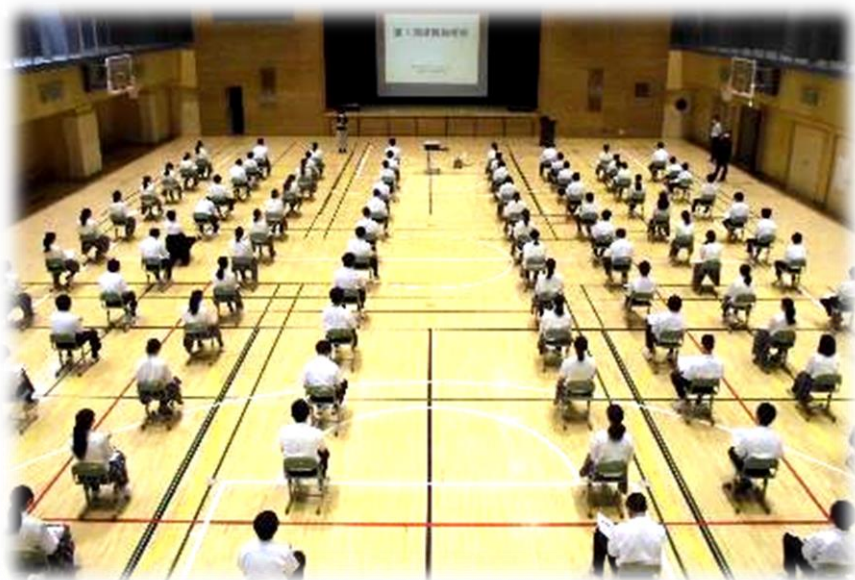
給食開始当初は、担任の先生がクラスの昼の放送を担当していたところもありました。



全校での集会は「密」を避けるために当面は実施できません。

写真は、3年の進路説明会の様子です。一人一人の間隔を十分に空け、ソーシャルディスタンスを確保しています。

3年生が、希望通りの進路決定をすることを願っています。





初めて全校生徒が揃った6月13日(土)にオンラインで朝礼を行いました。

当面、全校朝礼や集会はこのようにオンラインで行います。

～朝礼講話の要約～

学校が再開し一斉登校が始まりましたが、新型コロナウイルスへの警戒を緩めてはいけません。現在は、青信号でなく、黄色信号が点滅している状態と言えます。新型コロナは、感染しても無症状の人が多いという特徴があります。また、新型コロナの感染者の40%が無症状の人からの感染であるとの報告もあります。当面は、検温、手洗い、ハンカチ持参、マスク着用を徹底してください。

もう一つ、徹底してほしいことは、ソーシャル・ディスタンスです。「社会的距離」という意味ですが、新型コロナに感染しない、感染させないために人との距離を保つことです。ノーベル賞を受賞された山中伸弥博士は、ソーシャル・ディスタンスを「思いやり距離」と訳しています。

今後制約の多い学校生活を送ることになりますが、こんな時だからこそ私たちは「思いやり距離」を意識し、自分や周囲の人を新型コロナから守り、「新しい日常」を作っていきましょう。

中野区内小中学校空中ギャラリー



美術部の3年生は卒業制作として180cm×270cmのパネルに絵を描き、「中野区内小中学校空中ギャラリー」に出展します。

昨年度は、ギリシャ神話のパンドラの箱をテーマに、パンドラがゼウス神に封をされた箱を開けたら災いが世界に飛び出し、希望が残ったという話を元に「光り輝く希望」を描きました。

入学記念写真(6月29日撮影)



1年A組



1年B組



1年C組

1年生の入学式は、臨時休業期間中の4月7日に行われました。昨年までは、入学式後に生徒と保護者が一緒に記念撮影をしており、今年も予定をしていました。しかし、入学式の実施日が緊急事態宣言発令予定日であること、そして記念写真の撮影時に「密」を回避できないことを理由に撮影を断念しました。

今回、23年生の進級写真と同時に、1年生も入学記念写真を撮影しました。1年生は後日、お手元に届くと思います。23年生は希望制となっています。

なお、左の写真は本校H林教諭が校長の依頼で撮影したものであり、お渡しする実物とは違うことを申し添えておきます。